

# 目黒本町五丁目新設公園(仮称) ニュースレター



Vol.02

## 1.目黒本町五丁目新設公園(仮称)整備事業について

地域の防災性、景観や生物多様性、生活環境の向上を図るため、目黒本町五丁目21番14号の土地を公園用地として取得しました。

令和8年度の公園整備に向けて、今年度は住民検討会全3回を開催し、地域の皆様と意見を交換しながら整備内容をまとめていきます。



計画地位置図と解体前の様子

## 2.公園整備のスケジュール

第一回検討会 ~整備方針の検討~	令和7年5月24日	済
アンケート調査	令和7年6月30日 回答〆切	済
第二回検討会 ~導入施設の検討~	令和7年8月3日	済
第三回検討会 ~整備内容の確認~	令和7年10月3日, 10月5日	
整備工事・開園	令和8年度予定	

### 第三回検討会の予定

第三回検討会はオープンハウス形式で開催します。これまでいただいたご意見を踏まえた公園のイメージ平面図と3Dイメージ図をパネル等に掲示し、ご来場いただいた皆様に、常駐の職員・スタッフがご説明いたします。

日時：令和7年 **10月3日(金)** 16:00~19:00  
B101(旧第3会議室 和室)

**10月5日(日)** 10:00~14:00  
202(旧第2会議室)

会場：**向原住区センター** (目黒区目黒本町五丁目22番11号)

参加方法：お申込みは不要です。当日会場にお越しください。

注 釈：時間内は自由に入退出できます。車でのご来場はご遠慮ください。

※オープンハウスとは、展示パネル等に資料を提示し、時間内で参加者が自由に見学することが可能な場を設ける手法です。

### 3.第二回検討会の結果

令和7年8月3日(日)10時から向原住区センターにて第二回検討会を開催しました！

17名の方にご参加いただき、第一回検討会の内容や6月に実施したアンケート結果を説明し、その結果を基に作成した本公園のゾーニングや整備計画案について意見交換を行いました。



検討会当日の資料はこちら

#### ■第一回検討会とアンケート結果の整理

整備方針	公園のあり方	ほしい施設
防災性の向上	・ 防災に資する公園	・ 防災倉庫、かまどベンチ
安全で快適な公園利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心・安全な公園、見通しがいい公園</li> <li>・ 防犯に配慮した公園</li> <li>・ 静かで高齢者が休める、休憩できる公園</li> <li>・ 子どもが気兼ねなく使える、遊べる公園</li> <li>・ 未就学児のいる世帯も使いやすい公園</li> <li>・ 散歩できる公園</li> <li>・ 広場空間として広く使いたい</li> <li>・ 遊具は少なめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ベンチやパーゴラ、四阿(あずまや)、日陰</li> <li>・ 時計、水飲み</li> <li>・ 近隣住民に配慮した照明</li> <li>・ 対象年齢にあった遊具</li> <li>・ 子どもが遊べる広場</li> <li>・ 水はけのよい舗装、歩きやすい舗装</li> <li>・ 不法駐輪しにくい入口、車が入れる入口</li> <li>・ 飛び出し防止の柵、取り外し可能な車止め</li> <li>・ 虫などがつきにくい植栽</li> </ul>
緑化と生物多様性の向上		・ 木陰、季節を感じる植栽
個性のある愛される公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の公園特徴、機能が重ならない公園</li> <li>・ 目的別にゾーンのメリハリがある公園</li> <li>・ 地域のお祭りの中心になる公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 祭りの提灯をつるせる設え</li> <li>・ イベントなどができる広場</li> </ul>

上記の検討会及びアンケートの主な意見を整理すると、共通する点と相反する点がありました。

	検討会	アンケート結果
共通点	防災に資する公園 ベンチなど憩いの施設を設置する	
相違点	遊具は少なめにする	遊びの機能を持つ

相違点への対応度

遊びの機能の度合い

計画案① < 計画案② < 計画案③

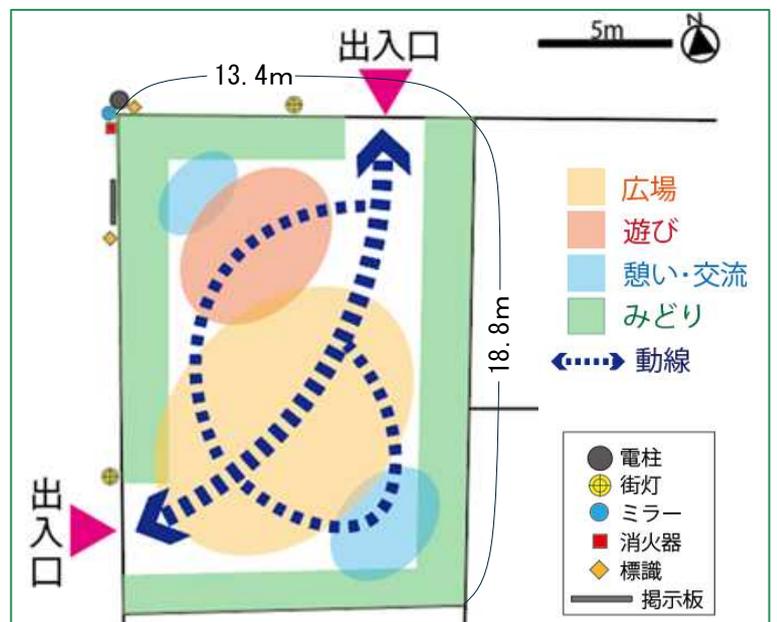
#### ■ゾーニング

コンセプト:あらゆるひとに寄り添う

落ち着いて休みたい人、おしゃべりしたい人、遊びたい人、様々な人が同じ場所で同じ時間を過ごせるように、敷地特性や周辺環境をふまえてゾーニングを計画しました。

#### ゾーニングのポイント

- ・ 広場は公園のメインにもなり、動と静の緩衝帯にもなる
- ・ 子どもがのびのび利用できる
- ・ 遊び場を見守りながら交流できる
- ・ 遊びから離れて落ち着いて憩える
- ・ シンプルで使い勝手のよい動線



# 敷地状況や周囲の環境、ご意見ご要望をふまえた計画案

## 計画案①

### テーマ:「穏やかにつながる公園」

コンセプト:みんながそれぞれ穏やかに繋がる

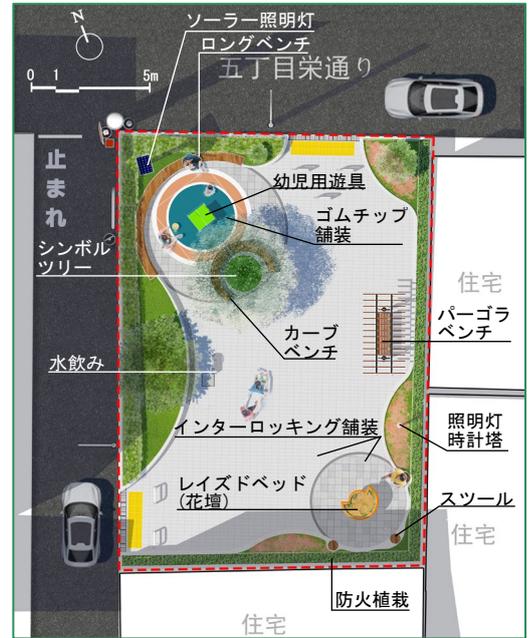
- ・あらゆる世代と一緒に公園を楽しみ、交流できる空間
- ・木漏れ日の下、この土地の過去と未来に思いを巡らせる空間
- ・四季折々の草花に囲まれ、静かに憩える空間

### 主な計画のポイント

- ・遊びの度合いが小さいプラン
- ・広場や憩いに重きを置いた計画



イメージ図



## 計画案②

### テーマ:「自然を身近に 遊びくつろぐ公園」

コンセプト:遊びと憩い、人と自然が調和する

- ・子どもが遊び、大人がくつろぎ、人々が共に過ごす空間
- ・それぞれの空間をつなぎ、人々が交差する広場
- ・都市の中で自然と人が共存する公園

### 主な計画のポイント

- ・遊びの度合いが中間レベルのプラン
- ・コンパクトな遊具を配置した遊びのエリアを設ける
- ・まとまった大きさの広場を確保



イメージ図



## 計画案③

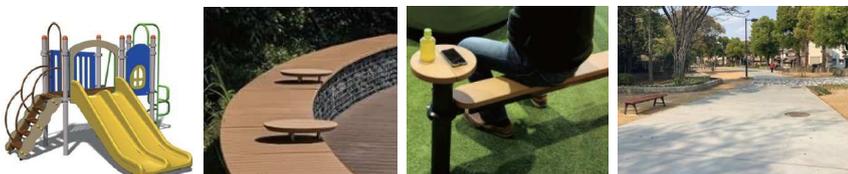
### テーマ:「元気に遊び 楽しく集う公園」

コンセプト:みんなが安心できる楽しい公園に

- ・飛び出し防止などの安全対策が施された空間
- ・遊びがいのある遊具を配置した楽しく過ごせる空間
- ・見るだけでも楽しめる施設

### 主な計画のポイント

- ・遊びの度合いが大きいプラン
- ・遊びに重きを置いた計画とするが、まとまった広場も確保



イメージ図



## 計画案へのご意見、その他ご質問

	よいところ	よくないところ
計画案 ①～③ 共通	ソーラーパネルがよい	出入口が危ない（飛び出し防止） かまどベンチがほしい 近隣に遊具があるので遊具はなくてもよい 樹木の維持管理（害虫や落ち葉） 静かに休める場所にしたい
計画案 ①	スペースがあってよい・広場が広い 木陰があってよい 遊びと休憩のバランスがとれている 曲線が多く、デザインがかわいい 車いすに配慮している カーブベンチがよい	デザインより広く使えることを重視したい 丸い植栽帯はいらぬ 樹木は中央部を避けてほしい
計画案 ②	スペースがすっきりしている 大きく広場が使える	スツールや植え込み・遊具の位置は要検討 広場がせまく感じる
計画案 ③	生垣、植栽、広場がすっきりしている 広場が広く、防災訓練がしやすい	ベンチの位置や数を再検討 遊具は案①のもの（幼児用遊具）にしてほしい

### その他ご質問・ご要望

- ・五丁目栄通りは交通量が多いため、子どもの遊び場とすると事故などが心配。
- ・子どもと利用したいというアンケート結果があるので遊び場は必須だと思う。
- ・全体的に防犯の観点を大事にしてほしい。フェンスをつけるならカメラを設置してほしい。
- ・買い物帰りなど、付近には休む場所がないので、一息つけるような場所にしてほしい。
- ・水飲みは、出しっ放しや水遊び・いたずらなどをしにくいものにしてほしい。
- ・清潔で静かで洗練されたコンセプトにしてほしい。



検討会の様子。グループに分かれ、活発な意見交換がされました。

### 【お問合せ先】

目黒区役所 都市整備部 みどり土木政策課 施設整備係 担当：柿崎、伊藤  
 電話：03-5722-9753 ファックス：03-3792-2112  
 メール：midoridoboku07@city.meguro.tokyo.jp